

まもるくん

6月の予定

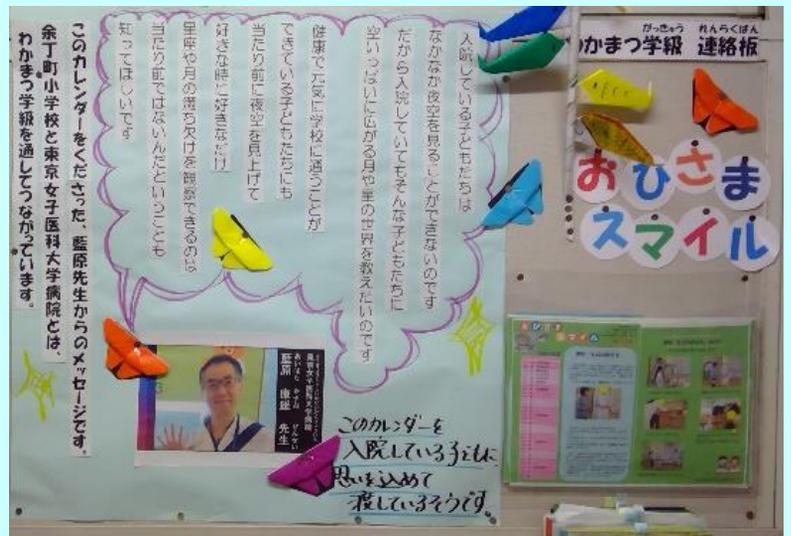
1	土	
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	2時間授業
6	木	
7	金	2時間授業
8	土	
9	日	
10	月	
11	火	
12	水	2時間授業
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	
19	水	2時間授業
20	木	
21	金	2時間授業
22	土	土曜授業
23	日	
24	月	振替休業日
25	火	
26	水	2時間授業
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	

かけはし

わかまつ学級は、東京女子医科大学病院内にある、余丁町小学校の分教室です。常日頃、わかまつ学級と女子医大、前籍校、余丁町小学校の教員や児童とのつながりを意識して取り組んでいます。

先日、女子医大脳神経外科の藍原先生より、星座と月のカレンダーをいただきました。藍原先生は、入院中の患児にも渡しているのだそうです。

このカレンダーはわかまつ学級の教室はもちろん、余丁町小学校のわかまつ学級掲示板にも掲示しました。そこには、藍原先生のメッセージも添えて掲示しています。



藍原先生のメッセージが、余丁町小学校の児童にも届くことを願っています。

これからも、“かけはし”となるように努めていきたいと思ひます。

6年国語科「聞いて考えを深めよう」

日頃関わっている大人の人へのインタビューを通して、自分の考えを深めていく学習をしました。本来、学校の関係者にインタビューをしますが、入院期間にお世話になっている看護師さんにインタビューをしました。インタビューの後、看護師という仕事についてさらに考え、日々自分が支えてもらっていることへの感謝の気持ちも、改めて実感することができました。

6年国語科「生きる」

生きる

生きているということ

いま生きているということ

それは産まれるということ

無意識に愛されるということ

泣いたり怒ったりするということ

笑ったり喜んだりするということ

生きているということ

いま生きているということ

話せるということ

わがままを言うということ

好きなことをするということ

たくさん怒られるということ

たくさん遊ぶということ

生きているということ

いま生きているということ

学校が楽しいということ

それは 友達ができる喜び

それは おいしい給食

それは 面倒な宿題

それは 恥ずかしかった運動会

でも

不安な門出の日

生きているということ

いま生きているということ

友達と喧嘩するということ

親に反抗するということ

自分のせいだと落ち込むということ

朝、目が腫れているということ

苦しみが続く恐怖を感じるということ

全てが嫌になるということ

それでも

誕生日は来るということ

生きているということ

いま生きているということ

あきらめるなど自分を奮い立たせるということ

それは ひかり かがやき

それは 悩み 不安

それは 支え 友情 愛情

それは 家族 感謝

あなたの手のぬくみ

いのちということ

谷川俊太郎「生きる」の学習の後、自分が考えた「生きる」の詩をつくりました。